

特定個人情報保護評価書(基礎項目評価書)

評価書番号	評価書名
8	国民健康保険事務 基礎項目評価書

個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

一宮町は、国民健康保険事務における特定個人情報ファイルの取扱いにあたり、特定個人情報ファイルの取扱いが個人のプライバシー等の権利利益に影響を及ぼしかねないことを認識し、特定個人情報の漏えいその他の事態を発生させるリスクを軽減させるために適切な措置を講じ、もって個人のプライバシー等の権利利益の保護に取り組んでいることを宣言する。

特記事項

なし

評価実施機関名

一宮町長

公表日

令和7年7月1日

I 関連情報

1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務	
①事務の名称	国民健康保険の保険給付・保険税の賦課徴収事務
②事務の概要	<p>国民健康保険法に基づき国民健康保険業務を実施している。</p> <p>①被保険者の加入期間を管理し、資格確認書・資格情報のお知らせの交付を行っている。</p> <p>②医療機関で受診した記録を管理し、高額療養費の算定・支給を行っている。また、その受診が不当であった場合は保険者負担分の返納請求を実施する。</p> <p>③被保険者の加入期間、所得を把握し保険税の算定をし、納入通知書の印刷を行っている。また、口座払いの申し込みがあった場合は口座情報をもとに金融機関に保険税の徴収を依頼し、公的年金受給者については特別徴収情報をもとに公的年金からの天引き依頼を行っている。</p> <p>④収納業務を行い、納期限までに徴収できない場合、滞納整理業務を実施する。</p> <p>オンライン資格確認等システムで被保険者等の資格情報を利用するために、国保連合会から委託を受けた国保中央会が、当町からの委託を受けて「医療保険者等向け中間サーバー等における資格履歴管理事務」を行うために、当町から被保険者及び世帯構成員の個人情報を出し、国保連合会を経由して医療保険者等向け中間サーバー等へ被保険者資格情報の提供を行う。</p> <p>オンライン資格確認等システムで被保険者等の資格情報を利用するために、支払基金が、当町からの委託を受けて「医療保険者等向け中間サーバー等における機関別符号取得等事務」を行うために、情報提供等記録開示システムの自己情報表示業務機能を利用して、当町から提供した被保険者資格情報とオンライン資格確認等システムで管理している情報と紐付けるために機関別符号の取得並びに紐付け情報の提供を行う。</p> <p>⑤保険税の過誤納金（還付加算金含む）が生じた場合に還付通知書、還付請求書の出力及び通知を行う。</p>
③システムの名称	国民健康保険システム、収納管理システム、滞納管理システム、口座管理システム、年金集約システム、共通宛名システム、住民基本台帳ネットワークシステム、中間サーバー、バックアップシステム、国保総合(国保情報集約)システム
2. 特定個人情報ファイル名	
国民健康保険情報ファイル	
3. 個人番号の利用	
法令上の根拠	<ul style="list-style-type: none"> ・行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（以下、「番号法」と表記）第9条第1号 別表第一の30の項 ・番号法第9条第3項 ・番号法別表第一の主務省令で定める事務を定める命令 第24条 ・国民健康保険法 第113条の3 第1項、第2項
4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携	
①実施の有無	<p><選択肢></p> <p>1) 実施する</p> <p>2) 実施しない</p> <p>3) 未定</p> <p>[実施する]</p>
②法令上の根拠	<p>(情報提供の根拠)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・番号法第19条第8号 別表第二(1, 2, 3, 4, 5, 12, 15, 17, 22, 26, 27, 30, 33, 39, 42, 58, 62, 80, 87, 88, 93, 97, 106, 109の項) ・番号法別表第二の主務省令で定める事務及び情報を定める命令 第1条(1号, 2号), 第2条(2号, 3号, 5号, 6号, 7号, 12号), 第3条(2号, 3号, 5号, 6号, 7号, 8号), 第4条(1号, 2号), 第5条(2号, 3号, 4号, 5号, 6号), 第19条(1号, 2号, 3号, 4号, 5号), 第20条(8号, 9号), 第25条(3号), 第33条(1号), 第43条(3号, 5号, 7号), 第44条(1号), 第46条(1号, 2号, 3号, 4号, 5号, 6号, 7号, 8号) ・番号法附則第6条第4項 ・国民健康保険法 第113条第2項 <p>(情報照会の根拠)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・番号法第19条第8号 別表第二(42, 43, 44, 45の項) ・番号法別表第二の主務省令で定める事務及び情報を定める命令 第25条(1号, 2号, 3号, 4号, 5号, 6号, 7号, 8号, 9号, 10号, 11号, 12号, 13, 14, 15, 16号) 第26条
5. 評価実施機関における担当部署	
①部署	住民課、税務課
②所属長の役職名	課長

6. 他の評価実施機関	
総務省, 地方公共団体情報システム機構	
7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求	
請求先	一宮町役場 総務課 千葉県長生郡一宮町一宮2457番地 電話0475(42)2112
8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ	
連絡先	一宮町役場 住民課 千葉県長生郡一宮町一宮2457番地 電話0475(42)1423
9. 規則第9条第2項の適用 []適用した	
適用した理由	

II しきい値判断項目

1. 対象人数	
評価対象の事務の対象人数は何人か	[1,000人以上1万人未満] <選択肢> 1) 1,000人未満(任意実施) 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上
いつ時点の計数か	令和7年6月1日 時点
2. 取扱者数	
特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か	[500人未満] <選択肢> 1) 500人以上 2) 500人未満
いつ時点の計数か	令和7年6月1日 時点
3. 重大事故	
過去1年以内に、評価実施機関において特定個人情報に関する重大事故が発生したか	[発生なし] <選択肢> 1) 発生あり 2) 発生なし

III しきい値判断結果

しきい値判断結果
基礎項目評価の実施が義務付けられる

IV リスク対策

1. 提出する特定個人情報保護評価書の種類
<選択肢> 1) 基礎項目評価書

[基礎項目評価書]

- 2) 基礎項目評価書及び重点項目評価書
- 3) 基礎項目評価書及び全項目評価書

2)又は3)を選択した評価実施機関については、それぞれ重点項目評価書又は全項目評価書において、リスク対策の詳細が記載されている。

2. 特定個人情報の入手(情報提供ネットワークシステムを通じた入手を除く。)

目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
------------------------	-----------	---

3. 特定個人情報の使用

目的を超えた紐付け、事務に必要な情報との紐付けが行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
---	-----------	---

権限のない者(元職員、アクセス権限のない職員等)によって不正に使用されるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
---	-----------	---

4. 特定個人情報ファイルの取扱いの委託 []委託しない

委託先における不正な使用等のリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
---------------------------	-----------	---

5. 特定個人情報の提供・移転(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。) []提供・移転しない

不正な提供・移転が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
--------------------------	-----------	---

6. 情報提供ネットワークシステムとの接続 []接続しない(入手) []接続しない(提供)

目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
------------------------	-----------	---

不正な提供が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
-----------------------	-----------	---

7. 特定個人情報の保管・消去

特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
-----------------------------	-----------	---

8. 人手を介在させる作業 []人手を介在させる作業はない

人為的ミスが発生するリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
-----------------------	-----------	---

	判断の根拠	複数の職員でダブルチェックを行う体制にしている。
9. 監査		
実施の有無	<input type="checkbox"/> 自己点検 <input type="checkbox"/> 内部監査 <input type="checkbox"/> 外部監査	
10. 従業者に対する教育・啓発		
従業者に対する教育・啓発	<input type="checkbox"/> 十分に行っている <input type="checkbox"/>	<選択肢> 1) 特に力を入れて行っている 2) 十分に行っている 3) 十分に行っていない
11. 最も優先度が高いと考えられる対策 <input type="checkbox"/> 全項目評価又は重点項目評価を実施する		
最も優先度が高いと考えられる対策	<input type="checkbox"/> 3) 権限のない者によって不正に使用されるリスクへの対策 <input type="checkbox"/> <選択肢> 1) 目的外の入手が行われるリスクへの対策 2) 目的を超えた紐付け、事務に必要な情報との紐付けが行われるリスクへの対策 3) 権限のない者によって不正に使用されるリスクへの対策 4) 委託先における不正な使用等のリスクへの対策 5) 不正な提供・移転が行われるリスクへの対策(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。) 6) 情報提供ネットワークシステムを通じて目的外の入手が行われるリスクへの対策 7) 情報提供ネットワークシステムを通じて不正な提供が行われるリスクへの対策 8) 特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策 9) 従業者に対する教育・啓発	
当該対策は十分か【再掲】	<input type="checkbox"/> 十分である <input type="checkbox"/>	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
	判断の根拠	システムを利用するパソコンはICカードとパスワードによる2要素認証で管理を行っている。また、職員のシステム利用権限について毎年度見直しを行うことで、適切な権限管理と利用職員の把握をおこなっている。

変更箇所

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
平成29年4月1日	1③システムの名称	国民健康保険システム、収納管理システム、滞納管理システム、口座管理システム、年金集約システム、共通宛名システム、住民基本台帳ネットワークシステム、中間サーバー、バックアップシステム	国民健康保険システム、収納管理システム、滞納管理システム、口座管理システム、年金集約システム、共通宛名システム、住民基本台帳ネットワークシステム、中間サーバー、バックアップシステム、国保総合(国保情報集約)システム	事後	
平成29年4月1日	5①部署	税務住民課	住民課	事後	
平成29年4月1日	5②評価実施機関における担当部署(所属長)	秦 和範	高師 一雄	事後	
平成29年4月1日	8連絡先	一宮町役場 税務住民課 千葉県長生郡一宮町一宮2457番地 電話0475(42)1423	一宮町役場 住民課 千葉県長生郡一宮町一宮2457番地 電話0475(42)1423	事後	
平成30年4月1日	5. 評価実施機関における担当部署 ①部署	住民課	住民課、税務課	事後	
平成30年4月1日	5. 評価実施機関における担当部署 ②所属長	高師 一雄	鎗田 浩司、秦 和範	事後	
平成31年4月1日	5. 評価実施機関における担当部署 ②所属長の役職名		課長	事後	平成30年5月様式変更による
令和1年6月1日	IV リスク対策 全項目(1~9)		評価書記載内容のとおり	事後	平成31年1月様式変更による

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
令和2年2月1日	1 ②事務の概要	<p>国民健康保険法に基づき国民健康保険業務を実施している。</p> <p>①被保険者の加入期間を管理し、納付状況に応じて、被保険者証、短期保険証、資格証明書を交付している。</p> <p>②医療機関で受診した記録を管理し、高額療養費の算定・支給を行っている。また、その受診が不当であった場合は保険者負担分の返納請求を実施する。</p> <p>③被保険者の加入期間、所得及び資産を把握し保険料の算定をし、納入通知書の印刷を行っている。また、口座払いの申し込みがあった場合は口座情報をもとに金融機関に保険料の徴収を依頼し、公的年金受給者については特別徴収情報をもとに公的年金からの天引き依頼を行っている。</p> <p>④収納業務を行い、納期限までに徴収できない場合、滞納整理業務を実施する。</p>	<p>国民健康保険法に基づき国民健康保険業務を実施している。</p> <p>①被保険者の加入期間を管理し、納付状況に応じて、被保険者証、短期保険証、資格証明書を交付している。</p> <p>②医療機関で受診した記録を管理し、高額療養費の算定・支給を行っている。また、その受診が不当であった場合は保険者負担分の返納請求を実施する。</p> <p>③被保険者の加入期間、所得及び資産を把握し保険料の算定をし、納入通知書の印刷を行っている。また、口座払いの申し込みがあった場合は口座情報をもとに金融機関に保険料の徴収を依頼し、公的年金受給者については特別徴収情報をもとに公的年金からの天引き依頼を行っている。</p> <p>④収納業務を行い、納期限までに徴収できない場合、滞納整理業務を実施する。</p> <p>オンライン資格確認等システムで被保険者等の資格情報を利用するために、国保連合会から委託を受けた国保中央会が、当町からの委託を受けて「医療保険者等向け中間サーバー等における資格履歴管理事務」を行うために、当町から被保険者及び世帯構成員の個人情報を出し、国保連合会を経由して医療保険者等向け中間サーバー等へ被保険者資格情報の提供を行う。</p> <p>オンライン資格確認等システムで被保険者等の資格情報を利用するために、支払基金が、当町からの委託を受けて「医療保険者等向け中間サーバー等における機関別符号取得等事務」を行うために、情報提供等記録開示システムの自己情報表示業務機能を利用して、当町から提供した被保険者資格情報とオンライン資格確認等システムで管理している情報と紐付けるために機関別符号の取得並びに紐付け情報の提供を行う。</p>	事後	

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
令和2年2月1日	3法令上の根拠	<ul style="list-style-type: none"> 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(以下、「番号法」と表記) 第9条第1号 別表第一の30の項 番号法第9条第3項 番号法別表第一の主務省令で定める事務を定める命令 第24条 	<ul style="list-style-type: none"> 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(以下、「番号法」と表記) 第9条第1号 別表第一の30の項 番号法第9条第3項 番号法別表第一の主務省令で定める事務を定める命令 第24条 国民健康保険法 第113条の3 第1項、第2項 	事後	
令和2年2月1日	4②法令上の根拠	<p>(情報提供の根拠)</p> <ul style="list-style-type: none"> 番号法第19条第7号 別表第二(1, 2, 3, 4, 5, 12, 15, 17, 22, 26, 27, 30, 33, 39, 42, 58, 62, 80, 87, 88, 93, 97, 106, 109の項) 番号法別表第二の主務省令で定める事務及び情報を定める命令 第1条(1号, 2号), 第2条(2号, 3号, 5号, 6号, 7号, 12号), 第3条(2号, 3号, 5号, 6号, 7号, 8号), 第4条(1号, 2号), 第5条(2号, 3号, 4号, 5号, 6号), 第19条(1号, 2号, 3号, 4号, 5号), 第20条(8号, 9号), 第25条(3号), 第33条(1号), 第43条(3号, 5号, 7号), 第44条(1号), 第46条(1号, 2号, 3号, 4号, 5号, 6号, 7号, 8号) <p>(情報照会の根拠)</p> <ul style="list-style-type: none"> 番号法第19条第7号 別表第二(42, 43, 44, 45の項) 番号法別表第二の主務省令で定める事務及び情報を定める命令 第25条(1号, 2号, 3号, 4号, 5号, 6号, 7号, 8号, 9号, 10号, 11号, 12号, 13, 14, 15, 16号), 第26条 	<p>(情報提供の根拠)</p> <ul style="list-style-type: none"> 番号法第19条第7号 別表第二(1, 2, 3, 4, 5, 12, 15, 17, 22, 26, 27, 30, 33, 39, 42, 58, 62, 80, 87, 88, 93, 97, 106, 109の項) 番号法別表第二の主務省令で定める事務及び情報を定める命令 第1条(1号, 2号), 第2条(2号, 3号, 5号, 6号, 7号, 12号), 第3条(2号, 3号, 5号, 6号, 7号, 8号), 第4条(1号, 2号), 第5条(2号, 3号, 4号, 5号, 6号), 第19条(1号, 2号, 3号, 4号, 5号), 第20条(8号, 9号), 第25条(3号), 第33条(1号), 第43条(3号, 5号, 7号), 第44条(1号), 第46条(1号, 2号, 3号, 4号, 5号, 6号, 7号, 8号) 番号法附則第6条第4項 国民健康保険法 第113条第2項 <p>(情報照会の根拠)</p> <ul style="list-style-type: none"> 番号法第19条第7号 別表第二(42, 43, 44, 45の項) 番号法別表第二の主務省令で定める事務及び情報を定める命令 第25条(1号, 2号, 3号, 4号, 5号, 6号, 7号, 8号, 9号, 10号, 11号, 12号, 13, 14, 15, 16号), 第26条 番号法附則第6条第4項 国民健康保険法 第113条第1項 	事後	
令和5年1月23日	I 関連項目情報 4. 情報提供ネットワークシス	番号法第19条第7号別表第二	番号法第19条第8号別表第二	事後	
令和7年7月1日	1①事務の名称	国民健康保険の保険給付・保険の賦課徴収事務	国民健康保険の保険給付・保険税の賦課徴収事務	事前	

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
令和7年7月1日	1②事務の概要	<p>①被保険者の加入期間を管理し、納付状況に応じて、被保険者証、短期保険証、資格証明書を交付している。</p> <p>③被保険者の加入期間、所得及び資産を把握し保険料の算定をし、納入通知書の印刷を行っている。また、口座払いの申し込みがあった場合は口座情報をもとに金融機関に保険料の徴収を依頼し、公的年金受給者については特別徴収情報をもとに公的年金からの天引き依頼を行っている。</p>	<p>①被保険者の加入期間を管理し、資格確認書・資格情報のお知らせの交付を行っている。</p> <p>③被保険者の加入期間、所得を把握し保険料の算定をし、納入通知書の印刷を行っている。また、口座払いの申し込みがあった場合は口座情報をもとに金融機関に保険料の徴収を依頼し、公的年金受給者については特別徴収情報をもとに公的年金からの天引き依頼を行っている。</p> <p>⑤保険料の過誤納金(還付加算金含む)が生じた場合に還付通知書、還付請求書の出力及び通知を行う。</p>	事前	
令和7年7月1日	II 1. 対象人数	令和5年1月1日	令和7年6月1日	事前	
令和7年7月1日	II 2. 取扱者数	令和5年1月1日	令和7年6月1日	事前	
令和7年7月1日	IV 8. 人手を介在させる作業		評価書記載内容のとおり	事前	令和7年5月様式変更による
令和7年7月1日	IV 11. 最も優先度が高いと考えられる対策		評価書記載内容のとおり	事前	令和7年5月様式変更による